

## 平成27年度保育園・幼稚園給食における年間事業及び

### アレルギー対応について

#### 1.給食の役割

- (1)保育園・幼稚園給食は、質・量をはじめ栄養のバランスの摂れた給食やおやつ（保育園のみ）を提供することにより、園児の心身の健全な成長と発達及び、健康の維持増進に寄与する。
- (2)基本的欲求である食欲を満たし、子ども達の情緒の安定と安らかな心の発達を促す。
- (3)食事のマナーや食事前の手洗いなど、基礎的な食習慣を身に付ける。
- (4)園生活において変化や潤いを与え、「好ましい人間関係」の形成に役立てる。
- (5)給食を通して家庭や地域へ情報を発信し、食生活改善や食育推進に寄与する。

#### 2.年間事業（特色ある給食の実施）

##### a. ふれあい給食

親子で会食する体験を通して、給食内容の確認は基より、子ども達の園での生活・様子を見ていただき、給食への理解を深めてもらう。

##### b. 行事食

「伝統行事」や「郷土の味」を大切にしていくため、行事食・郷土料理を積極的に取り入れる。

また、給食に旬の食材を多く使い、季節感ある給食を心がける。

##### c. バイキング給食

自ら料理を選択し取り分けをしながら、バランスと自分に合った食事の量などを体験し、楽しい雰囲気の中で食事を楽しむ心を養う。

##### d. 地産地消の推進

市内の仲介業者さんの協力を得て、市内で育てられた「清須野菜」を給食に取り入れ、地元風土を身近に感じ、食に携わる人への感謝の心を育てる。

e. 食育指導

幼児期に、望ましい食習慣を身につけることは、大人になってからの食嗜好や食生活に大きな影響を及ぼすことが予想され、食育指導においては、栄養士と園が協力し合って、園児の年齢に適した食育に関する指導を行う。毎月の献立表の紙面を活用し「食に関する情報」を提供する。

3.アレルギー対応について

主に、入園時期において、園児の食物アレルギーの有無を保護者へ調査し、アレルギー対応が必要と認められた場合は、アレルギー除去食や代替食などによる対応食を実施する。

同時に、アレルギー用献立表など資料提供も行う。